

【日越大学メールマガジン Vol.13 2018 年 6 月号】

日越大学は、日本とベトナムの両政府により、両国の友好と結束の象徴として新たに設立された大学で、2016 年 9 月にベトナム・ハノイで開校しました。現在修士課程に 1 期生、2 期生合わせて、約 150 名の学生が在籍し、共通科目の日本語と英語の習得に加え、地域研究 (MAS)、企業管理 (MBA)、公共政策(MPP)、ナノテクノロジー(MNT)、環境工学(MEE)、社会基盤(MIE)の各専攻プログラムを勉強しています。また、2018 年 9 月には、気候変動・開発(MCCD)が新たなプログラムとして開講予定です。

【今月のトピックス】

1 日越大学ニュース

日越大学有識者会議大学院分科会開催

5 月 28 日(月)、日越大学構想の推進に関する有識者会議に属する大学院分科会が開催されました。永田恭介筑波大学学長、モンテ・カセム大学院大学至善館学長、内田勝一早稻田大学参与が参加され、日越大学大学院と来年 9 月に開講を予定している 4 年制の学部について活発な議論が行われました。本会議で得られた意見は、7 月に開催される第 3 回日越大学理事会に議題として挙げられる予定です。

日越大学文系学部カリキュラム・シラバス検討調査団派遣

日越大学では学部開設に向けた検討が進められています。今回その一環として、6 月 25 日、26 日の両日、日本の大学教員で構成された調査団が来越し、日越大学タスクフォースメンバーと学際社会科学プログラムのカリキュラムについて意見交換を行いました。2 日間の充実且つ闊達な討議を通じて、魅力的なプログラム作りに向けて一歩前進することができました。

社会基盤(MIE)プログラムフィリールドトリップ実施

6 月 7 日～9 日の日程で、教員 6 名（本邦からの来訪教員も含む）、スタッフ 1 名及び 2 期生 13 名の計 21 名がホーチミン市地域におけるインフラ事業（ビンキャン橋、都市鉄道 1 号線のトンネル、カイメップコンテナ港、ビルの基礎工事等）を視察しました。

日本企業によって施工された技術を直接視察できたことに加え、現場がしっかりと整理整頓されていること、十分な安全対策がとられていること等の点について、学生は大変強い印象を受けたようです。

また、ホーチミン市のグエン・タット・ティン大学の教員、学生も本視察に合流し、本学学生との交流を行うと共に、同大学で学生募集セミナーも実施しました。同大学の指導層からの強いコミットメント（同大学の教員が VJU において修士号を取得する場合は 2 年間の給与の維持、生活費の支給。また学生が取得する場合は卒業後に教員として採用する）を頂き、今後、VJU への応募者数が増加する確かな手ごたえを感じました。

ミャンマーでの学生募集説明会実施（6 月 16 日、17 日）

日越大学は初めてとなる海外での学生募集説明会をミャンマーにて実施しました。ヤンゴン市、マンダレー市の 2 箇所にて、約 50 名の学生と学生の両親が参加しました。ミャンマーでは外資系の教

育機関が教育プログラムを展開し始めていますが、一般に学費が高く品質が低いという問題を抱えています。日越大学の教育モデルと品質の高さはミャンマーの方々には魅力的に映ったようで、早速ミャンマーからの問い合わせが日越大学に寄せられています。

ベトナム日本商工会議所(JCCI)にて日本企業向けの第1期生の就職状況報告

3月のベトナム日本商工会議所商工会理事会での報告に続き、7月の卒業を直前にした現在の進捗状況を参加した日系企業会員に報告しました。日越大学の第1期生は、日本本社採用の内定を獲得した学生のほか、日本の大学に博士留学する学生もあり、今後の活躍が期待されます。

7月21日(土) リベラルアーツセミナー開催

日越大学が教育理念のひとつに掲げるリベラルアーツを主題にしたアカデミックセミナーを開催いたします。日本からは、プレゼンターとして早稲田大学参与の内田勝一氏、総評として相澤益男氏(国立研究開発法人科学技術振興機構顧問)、モンテ・カセム氏(大学院大学至善館学長)、武内和彦氏(日本学術会議副会長)が参加いたします。

➤ 日時: 7月21日(土) 9:00-12:00 場所: ハノイ市コンツム講堂(19 Le Thanh Tong 通り)

日越大学教職員募集中

日越大学では、日越大学では、常勤教員を募集しております。文系・理系合わせて9つのポジションで採用を予定しております。ハノイで日越大学とともに新しい教育を実践したいという意欲のある方の応募をお待ちしております。

✓ 募集ページ: <http://vju.vnu.edu.vn/en/recruitment/all-jobs>

また、JICAでは日越大学の技術協力専門家として勤務する学務担当者を募集しております。応募締め切りが7月4日(水)とせまっていますが、大学職員経験をお持ちの方のご応募をお待ちしております。

✓ 募集ページ: <http://partner.jica.go.jp/RecruitDetailSubscription?id=a0L7F000009gzqQUAQ>

2 日越大学職員の紹介

今月号では、日越大学の Nguyen Hoang Oanh 副学長をご紹介します。

オアイン副学長は、日越大学の公共政策プログラムの幹事大学でもある筑波大学の数理物質科学研究科物理学専攻において、修士・博士課程を修了しました。そのため、日越大学きっての親日家であり、日本語、日本の文化習慣にも精通しているため、日越大学の日本人専門家のみならず、本邦関係者からも信頼を得ています。

日越大学では、教育・学生支援、R&D 及び社会連携担当の副学長として、8プログラム(地域研究、企業管理、公共政策、ナノテクノロジー技術、社会基盤、環境技術、気候変動及び開発、日本語教育)の日越双方のプログラムディレクターと連携を図り、また、古田学長、中島学長補佐とタッグを組み、大学のマネジメントの一翼を担っています。更に、ベトナム国家大学ハノイ校(VNU)のグエン・キム・ソン総長、ハイ副総長及び関係が深い国際部、人事部、財務部等の幹部とも太いパイプがあり、VNUと日越大学との関係構築強化のために大きな貢献をしています。

また、オアイン副学長の人柄ゆえ、一緒に働いている職員、JICA 専門家からも尊敬、信頼を得ており、職員との会議、外部関係大学との打合せ等々で多忙な毎日を送る中でも、不定期ながら、専門家、スタッフとの飲みニケーションを自ら率先して行うなど、日越大学(VJU)のスローガンでもある、“One VJU”の達成に向け、精神的な面からも大きな役割を果たしています。

3 今後の主な予定、行事

- | | |
|-------------|------------------------------------|
| ✦ 7月6日（金） | 学生募集説明会（場所：日越大学ミーディングキャンパス4階） |
| ✦ 7月20日（金） | 第3回日越大学理事会 |
| ✦ 7月21日（土） | 第1回日越大学卒業式、リベラルアーツセミナー |
| ✦ 8月19日～29日 | サマープログラム |
| ✦ 8月27日 | 45周年記念特別セミナー（場所：日越大学ミーディングキャンパス4階） |
| ✦ 9月上旬 | 第3回入学式 |



【お問合せ先】

日越大学・日越大学修士課程設立プロジェクトメールマガジン編集委員会 石田、浅田

Tel: +84 (0) 247-306-6001

E-mail: mail.magazine@vju.ac.vn

日越大学 HP <http://admission.vju.ac.vn/>

日越大学 Facebook (ベトナム語) <https://www.facebook.com/vju.edu.vn/?fref=ts>

日越大学 Facebook (日本語) <https://www.facebook.com/jicavju/>

JICA HP <https://www.jica.go.jp/project/vietnam/040/index.html>

【メール配信停止・変更】

本メールマガジンの配信停止・宛先の変更・追加をご希望の方は、お手数ですが、日越大学・日越大学修士課程設立プロジェクトメールマガジン編集委員会 mail.magazine@vju.ac.vn（担当：石田、浅田）までご連絡頂ければ幸甚に存じます。